

令和元年度 会員研修旅行報告書

日時 : 令和元年10月28日(月)～30日(水)

場所 : 九州(熊本市 健軍商店街振興組合視察)

1 はじめに

<目的>

名商連では例年商店街活性化の参考とするため、先進商店街や商業施設の視察を行い、併せて会員相互の交流を図ることを目的とした会員研修を実施している。

今回は、総勢26名、バス1台での視察となった。

<視察先>

今回の研修では、熊本市東部に位置した近隣型商店街、「健軍商店街振興組合」を視察させていただいた。尚、意見交換の場所は組合事務所の2階会議室をご用意いただいた。

2 健軍商店街振興組合視察(10月28日(月) 10:00~12:00)

◇商店街周辺図



熊本市の東側にある健軍商店街振興組合は、近くには東区役所や市動植物園、文化ホールの公共施設があり、また市電の始発終点駅を有した公共交通機関の終節点、医療機関や福祉施設等も点在し居住空間も多く地域ポテンシャルの非常に高い住みやすい地域にある。

平成4年に完成した全蓋アーケードも27年が経過し、老朽化のため街路灯をLED照明に変えたり天井部分のポリカーボネートの張替え、防犯カメラの設置などの改修工事が平成26年1月に終了し、明るくなったとの声も聞かれ来街者の方々に「安心・安全」に買い物ができるよう環境が整備された。

現在、商店街では医療機関と連携した「医商連携型まちづくり事業」を実施、「街なか図書室 よって館ね」の運営や

「心身の健康交流」をキーワードとした「貯筋運動事業」に取り組んでおり、毎週木曜日の

午後2時から「貯筋運動教室」を「よって館ね」で実施している。東区を中心地としてまた地域コミュニティとしての役割を果たすべく活性化が図られるよう事業を推進している。視察説明は、事務所の2階にある会議室にて実施した。当日は、理事長の有働栄一氏、理事の釧羽逸朗氏からご説明いただいた。釧羽氏は、熊本県振連の理事長を兼務されている。

特に印象的だったのは、インバウンド等に頼るのではなく、地域の買い物客に密着し、地域の健康を維持するため、高齢者に対して筋力を保つための体操の取組みをされていたり、地域の医療関係者と連携して医商連携型まちづくりに取り組むなど、とても斬新かつ労力の必要な活動を展開されていることだった。その後、地域内でのイベント実施時の苦労などについて意見交換をおこなった。 ※添付資料参照

視察の後半では当初の予定通り、26名全員が商店街に繰り出して「よって館ね」の見学や、買い物を通じて商店街の応援を実践していた。

◇挨拶される坪井理事長



◇説明される釧羽理事



◇説明の様子



◇市電の駅（始発終点）



◇商店街の入り口



◇立派なアーケード



◇視察の様子



◇視察の様子



◇視察の様子



◇視察の様子



3 坪井理事長の講話

日時：令和元年10月29日(火) 16:00～16:30

場所：宮崎観光ホテル 東館2階「大虹の間」

内容：事業承継税制改革と商店街の地位向上の成果について

今回の講話では、大店法撤廃から18年、中心市街地の疲弊を何とかしたい、跡を継いで地域の商業を守っていく後継者の負担を少しでも減らしたいとの思いから、事業承継税制にメスを入れたこと、また、全振連理事長を4期8年務める中で、政治の大切さについて感じたとともに、自身の活動を通じて、商店街の地位向上に成果をあげることができたことに喜びと誇りを感じるのお話があった。

<講話の様子>



4 その他資料（結団式、名所見学等）

◇結団式（セントレア会議室）



◇再建中の熊本城にて



◇観光特急かわせみやませみ（人吉駅）



◇球磨焼酎の酒蔵にて（熊本人吉）



◇青島神社（宮崎）



◇鵜戸神宮（宮崎）



5 総括

商店街の視察では、健軍商店街振興組合の有働理事長、釧羽理事、事務局の荒木様をはじめ商店街の皆様にお世話になりました。

これからの商店街や街づくりの参考になる話が聞けたと思います。我々も負けないように、活気ある商店街への取り組みを続けていきたいと思っています。

お忙しい中、時間を作って頂いたみなさま、本当にありがとうございました。

また参加者のみなさまお疲れ様でした。